

～たし算とひき算の混じった計算～

めあて：数のまとまりを考えて，工夫して計算しよう

次の順番で計算する。

①たし算だけの式にする。

②正の項，負の項それぞれのたし算をする。

③正の数と負の数のたし算をする。

※たし算のことを，加法(かほう)といいます。ひき算のことを，減法(げんぽう)といいます。※加法だけの式，例えば $(+7)+(-8)+(-5)+(+9)$ で， $+7$ ， -8 ， -5 ， $+9$ を，この式の項(こう)といいます。 $+7$ ， $+9$ を正の項， -8 ， -5 を負の項といいます。

～たしかめよう！～

【例1】たし算だけの式になおして計算しましょう。

教科書p.30を見よう

$$\begin{aligned}
 & (+3)-(+2)-(-5)+(-4) \\
 & =(+3)+(-2)+(+5)+(-4) \\
 & =(+3)+(+5)+(-2)+(-4) \\
 & =(+8)+([]) = []
 \end{aligned}$$

【例2】たし算の記号+と()を省いた式で表してから，計算しましょう。

教科書p.31を見よう

$$\begin{aligned}
 & (-5)-(+7)+(+6)-(-1) \\
 & =(-5)+(-7)+(+6)+(+1) \\
 & =-5-7+6+1 \\
 & =6+1-5-7 \\
 & =7-([]) = []
 \end{aligned}$$

たし算の記号+と()を省いて，
正の項と負の項だけの形で式を表すことも
できます。 ← オススメです！

～やってみよう！！～

【問1】たし算だけの式になおして計算しましょう。

$$\begin{aligned}
 & (+7)-(+8)+(-6)-(-3) \\
 & =(+7)+(-8)+(-6)+(+3) \\
 & =(+7)+(+3)+(-8)+(-6) \\
 & =(+10)+([]) = []
 \end{aligned}$$

【問2】たし算の記号+と()を省いた式で表してから，計算しましょう。

$$\begin{aligned}
 & (-8)+(+5)-(-6)-(+9) \\
 & =(-8)+(+5)+(+6)+(-9) \\
 & =-8+5+6-9 \\
 & =5+6-8-9 \\
 & =11-([]) = []
 \end{aligned}$$

※裏面につづく

～といてみよう！～

1 たし算だけの式になおして計算しましょう。

(1) $(+8) - (-5) + (-1)$

(2) $(+5) + (-2) - (+8) - (-4)$

2 たし算の記号+と()を省いた式で表してから，計算しましょう。

(1) $7 - 5 - 8$

(2) $-6 + 3 + 4 - 9$

(3) $(+7) - 3 - (+8)$

(4) $-16 - (-21) + (-15) + 14$

～ ふりかえり・質問コーナー ～

--

～問題集をやってみよう！～